



次世代PET研究会2025



2025年1月25日（土）

14:00-17:00

ベルサール八重洲3F

会議室Room 4+5

（後日録画配信ありの予定）

- ・ 参加費無料（要 事前参加登録）
- ・ 17:00-18:30 ポスター発表・機器展示を兼ねた意見交換会（別途会費制）



[特別講演]

アカデミアの研究成果の
社会実装に向けた産学連携とその戦略
～シンチレータや機能性結晶を例に～

吉川 彰 東北大学金属材料研究所教授

QST研究成果報告

- | | | |
|---------------------|--------|----------|
| ・ 高解像度・高速検出器技術 | 赤松 剛 | 主任研究員 |
| ・ 体動補正技術 | 岩男 悠真 | 研究員 |
| ・ 粒子線治療イメージガイド | 寅松 千枝 | 主幹研究員 |
| ・ WGI (PET・コンプトン複合) | 田島 英朗 | 主幹研究員 |
| ・ Q-PET (量子PET) | 田久 創大 | 主任研究員 |
| ・ 革新的開発成果の臨床応用 | 高橋 美和子 | グループリーダー |



主催 量子科学技術研究開発機構（QST）量子医科学研究所
事務局：QSTイメージング物理研究グループ／核医学診断・治療研究グループ jpet@qst.go.jp
<https://www.qst.go.jp/site/iqms/event250125.html>



次世代PET研究会2025 プログラム

QSTが掲げる壮大なミッション「がん死ゼロ・認知症ゼロの健康長寿社会の実現」にはPET(陽電子断層撮像法)が不可欠であるが、性能と普及性の両面で装置は課題を抱えている。全身を一度に撮像できる超高感度PETや転移がんによく標的アイソトープ治療の普及が進む欧米に対して、すっかり核医学後進国になってしまった日本であるが、世界の医療に貢献できるチャンスはまだある。それは、日本が強みを有する高エネルギー物理学であり、ここで培われた技術を医療にトランスレートするQSTの次世代PET装置開発研究は、米国核医学会からHal Anger賞を受賞するなど世界的にも注目されている。本研究会では、QSTの最新の研究開発成果を紹介すると共に、アカデミアの研究成果の社会実装を推進する方策について議論する。

日時 2025年1月25日(土)14:00-17:00 (17:00-18:30 ポスター発表・機器展示を兼ねた意見交換会あり)

場所 ベルサール八重洲 3F 会議室Room 4+5 (東京駅徒歩3分、日本橋駅直結)

https://www.bellesalle.co.jp/shisetsu/tokyo/bs_yaesu/access/
(後日録画配信ありの予定)

主催 量子科学技術研究開発機構(QST)量子医科学研究所

後援 応用物理学会放射線分科会 千葉大学フロンティア工学センター 日本アイソトープ協会

(50音順・予定含) 日本医用画像工学会 日本核医学会 日本核医学会核医学理工分科会

「放射線科学とその応用」研究会 QST未来PET創造研究ユニット(中谷 医工計測技術振興財団助成事業)

事務局 QSTイメージング物理研究グループ/核医学診断・治療研究グループ

jpet@qst.go.jp

(担当: 山谷泰賀、高橋美和子、田島英朗、赤松剛、大野まどか)

対象 医療関係者、研究者、技術者など専門家向けの内容

(使用言語: 日本語)

URL <https://www.qst.go.jp/site/iqms/event250125.html>

参加費 無料 (要参加登録。登録方法はHPにてお知らせします。)

※17:00からの意見交換会は会費制です。

13:30 受付開始

(敬称略)

14:00 次世代PET研究2024

山谷 泰賀

QSTイメージング物理研究グループ
グループリーダー

特別講演

座長: 高橋 美和子(QST)

14:25 アカデミアの研究成果の
社会実装に向けた産学連携とその戦略
～シンチレータや機能性結晶を例に～

吉川 彰

東北大学金属材料研究所 教授

ポスター・機器展示・Coffee break(Room6)

座長: 赤松 剛(QST)

14:55 ポスター発表・機器展示(30分)

研究成果報告

座長: 山谷 泰賀(QST)

15:25 高解像度・高速検出器技術

赤松 剛

QSTイメージング物理研究グループ
主任研究員

15:40 体動補正技術

岩男 悠真

QSTイメージング物理研究グループ
研究員

15:55 粒子線治療イメージガイド

貞松 千枝

QSTイメージング物理研究グループ
主幹研究員

16:10 WGI(PET・コンプトン複合)

田島 英朗

QSTイメージング物理研究グループ
主幹研究員

16:25 Q-PET(量子PET)

田久 創大

QSTイメージング物理研究グループ
主任研究員

16:40 革新的研究開発成果の臨床応用

高橋 美和子

QST核医学診断・治療研究グループ
グループリーダー

16:55 閉会挨拶

白井 敏之

QST量子医科学研究所 所長

17:00 ポスター発表・機器展示・意見交換会(会費制)(Room6)

18:30 ポスター発表・機器展示・意見交換会中締め

アクセス

